

自殺予防対策の取り組み（他区の状況）

足立区の取り組み

1 専管組織の設置

ところとからだの健康づくり課ところといのち支援係

2 当事者支援

（1）対面相談支援

雇用・生活・ところと法律の総合相談（年4回）

（2）若年者（35歳）健康診査

35歳健診での「眠れてますか？」問診、個別相談と啓発

（3）遺族者支援

わかちあいの会の運営

（4）いのち支える寄り添い支援事業

様々な生活上の困難を抱える自殺念慮のある区民に対し、パーソナルサポーター（PS）（ ）が継続的な寄り添い支援を行い、新たな一歩を踏み出す援助を行う。

区がNPO法人に委託し、臨床心理士等の派遣を行う。

3 人材育成

（1）多分野合同（ゲートキーパー）研修

基幹包括支援センター、ハローワーク、消費者センター、自死遺族支援弁護団、NPO法人、東京都、区関係所管課が参加

4 ネットワークの強化

（1）ところといのちの相談支援ネットワーク（自殺対策戦略会議）

（2）「つなぐ」シートによる庁内連携

5 区民への啓発

（1）生きる支援対策動画の作成

（2）図書館でのパネル展示

（3）ちらし・ポスター、バス車内の掲示

（4）区内スーパーでの啓発カードの設置

荒川区の取り組み

- 1 専管組織
障害者福祉課こころの健康推進課係

- 2 ネットワークの強化
 - (1) 自殺予防事業部課長庁内連絡会
全庁的な取り組みをめざして区長の訓示と NPO 法人の講演会
 - (2) 自殺予防事業実務担当者連絡会
区関係各課・NPO・社会福祉協議会等の参加により、顔の見えるネットワークづくり
 - (3) 精神保健福祉ネットワーク会議

- 3 人材育成
 - (1) ゲートキーパー研修
区職員と委託先職員等対象のゲートキーパー研修
教員対象のゲートキーパー研修
区民団体のゲートキーパー研修

- 4 自殺未遂者支援
 - (1) 自殺未遂者調査研究事業
救急病院(日医大)受診者及び区が把握した自殺未遂者のうち本人同意を得た32事例について訪問・面接による調査・分析
 - (2) 救命救急医療機関との連携
日本医科大学救命救急センター、東京女子医大東医療センターとの連携で、未遂者支援を実施
 - (3) 自殺未遂者支援連絡会
日本医科大学、東京女子医科大学のケースワーカーや NPO 法人、東京都、区が情報交換